

## プログラム概要表

プログラム名	多文化共生に資するコンサルテーションを通じた NGO 等の能力強化プログラム
実施目的	兵庫県下及び周辺地域で多文化共生に関わる NGO 等の能力強化及びネットワーク促進を通じて外国人の生活環境を改善すること
実施背景	外国人労働者が増加する中、多文化共生社会を実現するために、国際交流協会等、外国人支援に関わる団体への期待が高まっている。しかし、兵庫県下で技能実習生等が急増している地域の多くでは、外国人への生活相談や医療支援を行う団体・人材の不足が課題となっていることから、支援の空白が生じないように、多文化共生に関わる NGO 等の能力強化及び関係する多機関のネットワーク構築が求められている。
実施期間	2024 年 4 月～2026 年 5 月(2 年 2 カ月間)
実施金額	14, 997 千円
実施内容 (何を何回行うか 簡潔に記載する)	<p><b>プログラム 1. 多文化共生に関わる NGO 等の能力を強化する</b></p> <p>1-1 アウトリーチ: NGO 等にヒアリングを行う(12 回)</p> <p>1-2 コンサルテーション: NGO 等にコンサルテーションを行う(10 回)</p> <p>1-3 研修: コンサルテーションで浮上したテーマについて研修を行う(7 回)</p> <p>1-4 多文化共生懇談会: 地域の関係者と外国人が集う懇談会を開催する(2 回)</p> <p>1-5 伴走支援: コンサルテーションで浮上した課題に対して伴走支援を行う(1 地域、10 回)</p> <p><b>プログラム 2. 外国人が安心して医療にアクセスできる多機関ネットワークを構築する</b></p> <p>外国人の医療アクセスに関わる地域のアクターと連携協議を行い、多機関で多文化共生と地域医療へのアクセスを考える懇談会を開催する(1 地域、7 回)</p> <p><b>プログラム 3. 社会福祉と多文化共生の連携を広域で促進する</b></p> <p>「社会福祉と多文化共生」の連携を広域で普及させるため、日本各地の連携事例を学ぶセミナーを開催する(1 回)</p>
プログラム 受講者(団体)	兵庫県及び周辺地域の国際交流協会、NPO・NGO、社会福祉協議会、地方自治体、医療機関、自治会など
受講者数	プログラム 1. 延べ 45 団体 プログラム 2. 5 団体 プログラム 3. 10 団体、50 人
実施団体名	公益財団法人 PHD 協会、特定非営利活動法人エフエムわいわい
法人番号	PHD 協会 4140005013104、エフエムわいわい 6140005005339
実施体制	業務責任者: 事業の全体統括を行う。 事務管理者: 事業の事務管理全般を行う。 構成員: アドバイザーとしてプログラム監修を行う。 協力者・協力団体: 専門性を活かし、コンサルテーション及び「社会福祉 × 多文化共生」セミナーへの助言及び協力を行う。